

県内外のペタンク愛好者をつなぐ

彩の国ペタンク通信

VOL 9

発行者：埼玉県ペタンク協会

企画・編集：広報部（中村）

Tel・Fax：048-536-6939

omoikkirifatoj3@nexyzbb.ne.jp

第2回SAKADOカップ開催

2012.5.13(日)

昨年に引き続き最高の天候の中、第二回「SAKADOカップ」が5月13日に開催されました。名称を変え、女子だけの大会から、男子ダブルスを取入れた大会へと変わり、今年も昨年以上に盛り上げようとスタッフ一同張り切って準備してきました。

参加チームは女子が37チーム、男子42チームと選りすぐりのメンバーが集まりました。大会開催にあたり、坂戸市ペタンク協会の市村会長より挨拶があり、その中で昨年男子の優勝チームのメンバーでありました小森さんが、今年の3月に亡くなったことに対し、「哀悼の意を表し」全員で黙とうを行いました。大会は予選各ブロックで白熱したものとなり、「このブロックでなければ決勝トーナメントに出られた」「もう少し時間が…！」と非常に悔やんでいるチームもあり、大変盛り上がりました。天候も暑くなく、寒くなく、皆さんの日頃の行いが最高のコンディションを呼ぶことになり、最高の状態で一日試合を開催することが出来ました。結果は女子が昨年に引き続き2連覇で川本(1)チームの今泉・清水ペア、男子もメンバー変更があるものも、小成さんは2連覇で、チームK&Iの小成・泉ペアでした。

昨年優勝された小森美飯さんが今春お亡くなりになりましたが、埼玉でも黒田ペタンククラブの小谷野俊雄さんが急逝されました。ここでお二人のご冥福をお祈りします。お二人は、ペタンク界にとっても、惜しまれる人でした。故人の分も私たちが、これからのペタンク界を盛り上げていきましょう。朗らかで、和やかにペタンクを楽しむと、元気が湧いてきますね。皆さん、生涯、ペタンクを楽しみ、この楽しみを周りの人にも広げていきましょう。





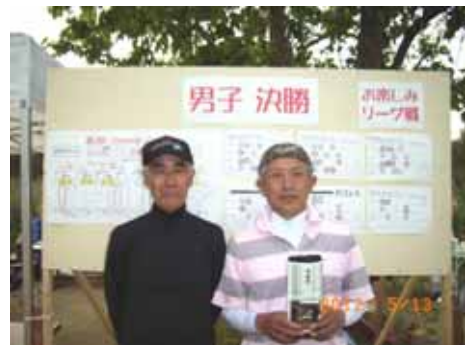
女子の部優勝 川本(1):今泉・清水



男子の部優勝 チームK&I:泉・小成



女子の部準優勝 三郷リッキ :鎌仲・柳田



男子の部準優勝 花園インター:清水・齊藤



女子の部3位 夢友クラブ:工藤・竹田



男子の部3位 川本・加須連合:高鳥・興津



女子の部3位 諏訪・坂戸:小松・綾部



男子の部3位 坂戸城山:並木・鈴木

埼玉県で数少ない男女共に行なうダブルス大会です。来年も皆さんが「SAKADOカップ」に是非参加したいと言われる大会になるよう、反省会(飲み会?)を開きながらより良い大会を目指したいと思います。ご期待ください。兔に角、大会が無事終わリスタッフ一同ホッとしています。(担当:塩田)

《第5回秩父シニアペタンクオープン大会の結果》

6月3日(日)に、第5回秩父シニアペタンクオープン大会が雨の降る中開会しました。55チームが参加して、9時15分に予選が始まりました。予選は4チーム1ブロックのリーグ戦で行なわれました。すべての試合が40分の時間制で11点先取でした。降りしきる雨の中、しのぎを削る接戦や、抜きつ、抜かれつの熱戦が繰り広げられましたが、普段、乾いているときには良く転がるテランが、雨の中ぬかるみ、田圃のようなテランに慣れていない選手が多く、苦戦していました。テランに水たまりやぬかるみが出来、ボールが着地する度に飛び跳ねる泥を避けるのが大変な位でした。

予選3回戦が始まる頃には、雨も小降りになり、しだいに止んでいきました。午後になったら、柔らかかったテランがしだいに乾きはじめ、足跡やボールの後が残って固まり、高速になり、着地してからのボールの跳ね方が変化するテランに変貌してしまいました。ボールコントロールに苦しむ選手が次第に脱落し、テランに有効なドネを見つけながら試合を進めるチームが、勝ち上がって行きました。秩父ペタンク連盟の皆様、雨の中ありがとうございました。終盤になり、凸凹のグラウンドをトンボで直すスタッフの皆さんに、大変有り難い思いを感じました。バナナや抽選会など、参加選手のために、いろいろ工夫して頂きありがとうございました。(担当:大山、中村)

上位入賞されたチームは次の皆さんです:

【決勝トーナメント】

優勝 大沼C:大野好子、大野一恵、水戸部忠平

準優勝 江南サンデーキング:中村 孝、宮城修一、森 恵美子



3位 坂戸片柳C:高橋憲次、森田 治、高橋よし子



4位 川本B:興津 量、吉田茂子、今泉利明



【芝桜トーナメント】

優勝 飯能Eかげん:清水 均、梶田美千代、安藤明子

準優勝 新座こぶし:清水紀男、清水千里、渋谷 護

3位 大沼D:今井幸治、新井文夫、山口忠治

4位 大野原シルバースター1:町田悦郎、山本高美、引間 悟

《埼玉県ねんりんピック予選会について》

平成24年5月19日(土)第6回埼玉県シニア・ペタンク選手権大会、ねんりんピック埼玉県予選が熊谷市さくら運動公園多目的広場において行われました。1試合50分の時間制11点先取で行われました。ねんりんピックの出場条件として、全員が60歳以上、女性が1名、70歳以上が1名いなければなりません。予選会の参加者は31組100名で、80歳以上の方が3名

と、皆お元気な方ばかりでした。この日は、とても暑く30度近い夏日となり、午前中はブロック4チームでのリーグ戦でした。油断せず、慎重に、そして大胆に攻めて、決勝トーナメントに行かなければ優勝はありません。優勝しなければ、宮城県で行なわれるねんりんピックに行けないのだから、「頑張ろう！」と皆意気が高く、試合を進めて行きました。桜運動公園の多目的広場のテラン全てが、アンジュレーションのあるテランになっていて、寄せる技術が要求されました。全ての試合を制して優勝された「熊谷桜堤」は、慎重な中にも、恐れることなく攻めて、最後まで攻めの試合で勝ち取ったと思います。おめでとうございます。仙台でも攻めの試合で優勝を目指して、頑張ってください。この予選会の上位者は、以下の3チームでした。敗退した皆さんは、是非、来年は栄光を掴んでください。（担当:泉）

優勝	熊谷桜堤	須川 章子	河西 八重子	柳沢 桂
2位	川本 C	宇野 一郎	興津 量	興津 里子
3位	川本 A	柴田 つね	柳沢 直利	清水 葉子

《第7回さいたま市ねんりんピック予選会について》



「第7回さいたま市ペタンク大会・健康福祉祭ねんりんピック予選会」が、さいたま市大宮体育館・ゲートボール場において5月13日（日）好天に恵まれ18チーム参加のもと、とても楽しい大会が開催されました。1ブロック4チームが2つ、1ブロック5チームが2つで、予選リーグを行い、ブロック1位による決勝トーナメント戦で代表を決めました。今年の大会



は会員以外の一般参加者、シニア大学10期交友会の愛好者も5チームが参加しました。この方達が優勝した場合は、当連盟に会員登録をして頂き、ねんりんに参加して頂くようにお話ししましたが、残念ながら優勝できませんでした。参加されたシニア大学の方達は、一戦ごとに熱が入り、やればやるほど難しいと言って、一球一球真剣な顔で、相手チームのボールに絡んで一喜一憂していました。

今年の優勝チームは、若林・高頭・柿沼組、準優勝は、藤田・今井・本山組、3位決定戦を行い川上・泉沢・斉藤組、4位はシニア大学の中田・松下・橋爪組でした。今年は、決勝トーナメントに参加出来なかった方々にも多くの試合を楽しんで頂こうと考え、午後に桜草杯を設けて運営しました。参加者は、試合を楽しんでいる様子で大変印象的でした。やはりスポーツには欠かせないのは、チームワークの良さ・技術もさることながら、スポーツを通して心身の健康保持・増進を図り、地域の交流を深めるとともに、生き甲斐を高め福祉の増進の寄与することを目的にしている大会なので、その通りだとつくづく思いました。（担当:宮崎）

《平成24年度の埼玉選手会について》

5月26日、さいたま市の第2体育館で、第1回選手会がありました。午前中は、今年1年の選手会の運営についての話し合いでした。平成23年度の選手会は指導部の中にありましたが、24年度は、指導部から離れて理事会の下に、独立して存在する会になります。運営の仕方は、7月の選手会で決めていくことになりました。変更の骨子は、指導部は指導に専念し、選手会はより高いレベルを求める選手が集う会にしていきたいということです。

7月21日、上尾市内の公民館で第2回選手会が行なわれ、平成24年度の方向性が決まりました。57人の入会で、レベル別練習など、内容を工夫して研修していきます。年会費は1000円。世話役の役員は留任になりました。次回の選手会は9月29日（土）深谷市の黒田ペタンク場です。時間はAM9時予定です。（担当:中村）